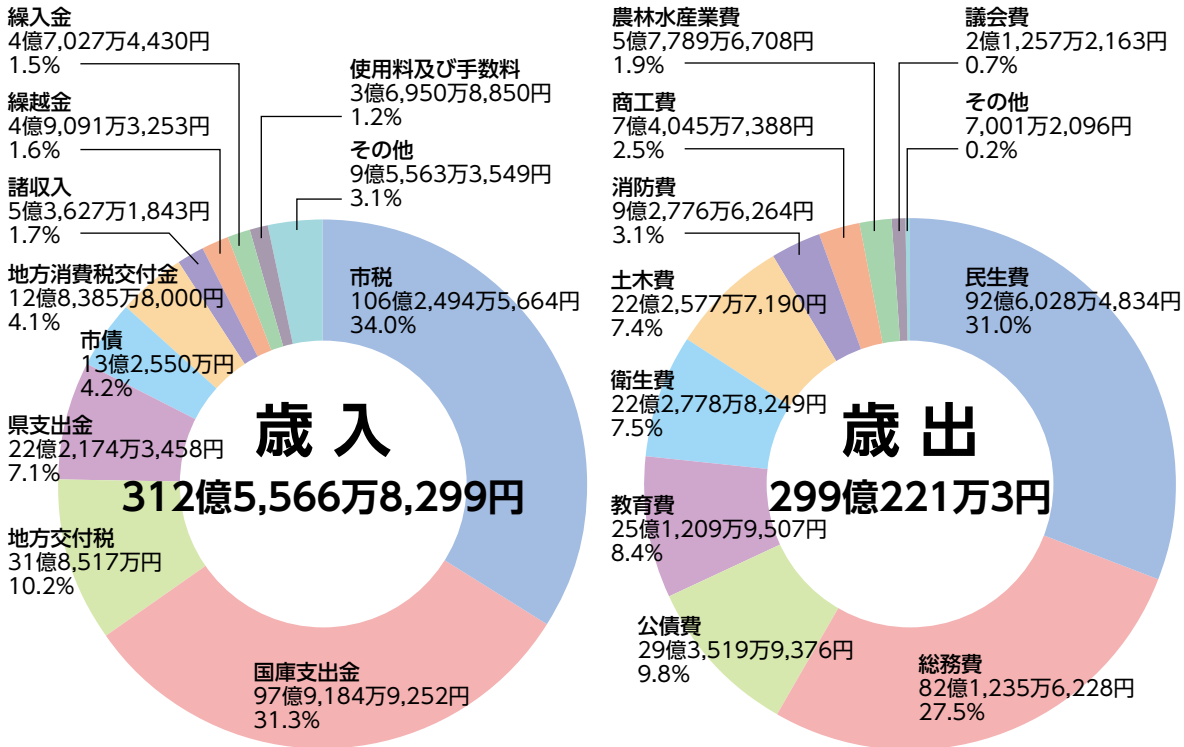


一般会計

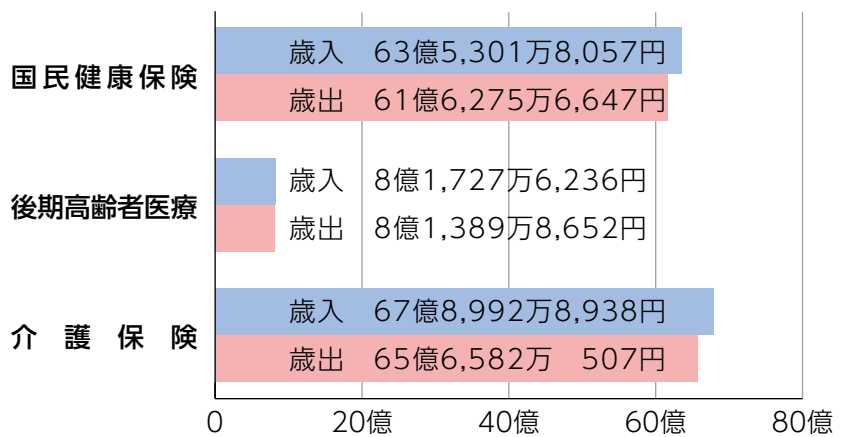
本市の令和2年度一般会計総額は、歳入312億5,566万8,299円、歳出299億221万3円、歳入から歳出を差し引いた形式収支は13億5,345万8,296円、形式収支から翌年度への繰越財源を差し引いた実質収支は、11億6,935万8,296円で、黒字決算となりました。



特別会計

特別会計は、特定の事業のために一般会計と切り離して経理しているもので、本市の特別会計は国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の3つの特別会計で構成されています。

令和2年度の特別会計総額は、歳入が139億6,022万3,231円、歳出が135億4,247万5,806円で、歳入歳出差引残額は4億1,774万7,425円の黒字決算となりました。



地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、下記のとおり公表します。

令和2年度決算では、いずれの比率も国の定める基準を下回っていて、本市の財政状況は健全な状態です。

○健全化判断比率 (単位:%)			
	比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	12.74	20.00
連結実質赤字比率	-	17.74	30.00
実質公債費比率	8.4	25.0	35.0
将来負担比率	-	350.0	-

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、赤字額が算出されないため「-」で表示しました
 ※将来負担比率は、算出されないため「-」で表示しました

○資金不足比率 (単位:%)		
特別会計の名称	比率	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0
下水道事業会計	-	
病院事業会計	-	
介護サービス事業会計	-	

※全ての会計で資金不足が算出されないため「-」で表示しました